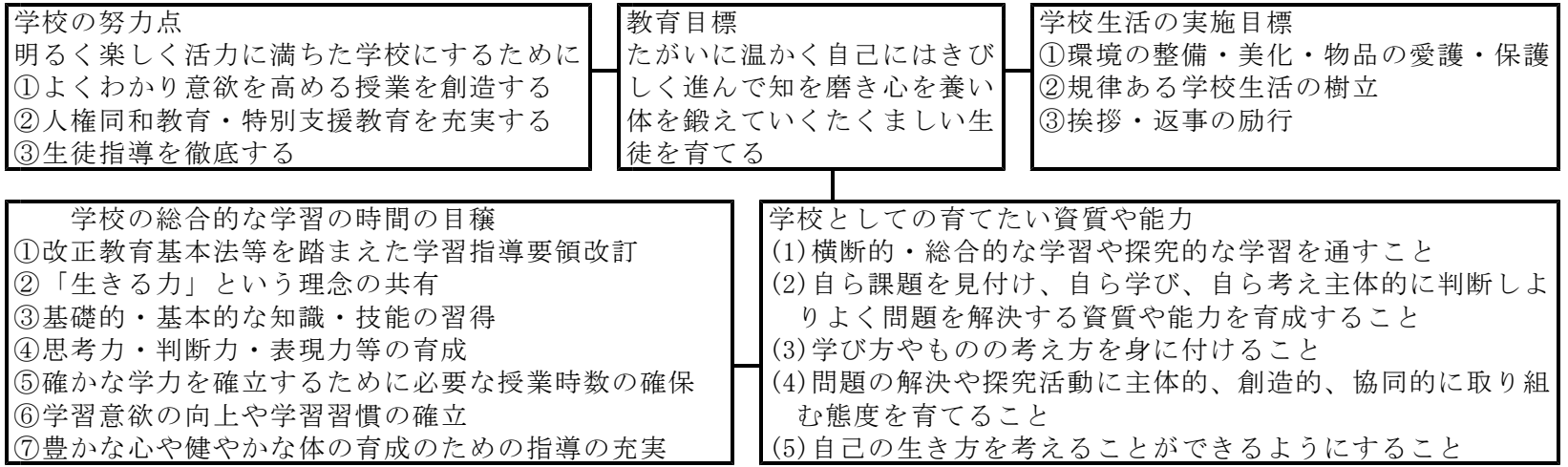


総合的な学習

総合的な学習の時間全体計画



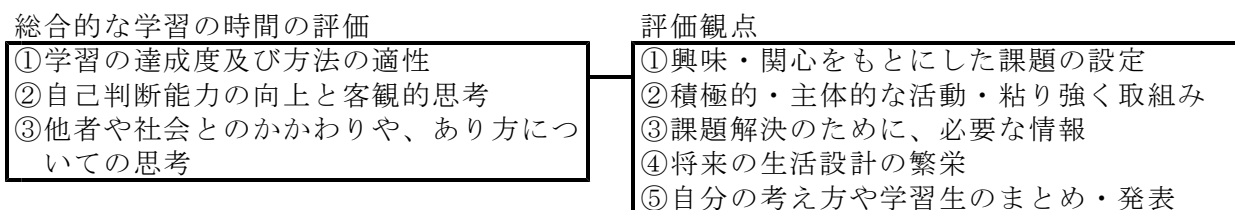
各学年の学習名及びに時間数

1 年	2 年	3 年
体験（ものづくり） 20時間	職業を知る学習 12時間	①震災・防災 22時間
体験（自然） 7時間	職業体験学習 48時間	②修学旅行 20時間
体験（地域めぐり） 13時間	職業選択を見据えた進路学習 10時間	③自己実現と進路 28時間
はたらく人に学ぶ		

各学年の指導目標及び内容

1年	<p>①体験（ものづくり） 校外撃管でハーベストの丘に行き、物を作る楽しさや、親しさを体験する。また、団体で行動するときのきまりやルール及び公衆道徳を身につける。</p> <p>②体験（地域） 市内の文化的施設や文化遺産を知り、地域に対する興味関心を高めることにより、地域文化に対する資質を高める。また、地域清掃などのボランティア活動などを行う。</p> <p>③車椅子体験により、陣容書に対する理解と行動する力を高める。</p> <p>④「はたらく人に学ぶ」 働いている人の仕事の内容、辛さや喜び等を調べ、それをまとめたりしながら、社会人になる為の基盤づくりをしていく。またさまざまな仕事があることを知り、自分の将来の進路についての方向性を見出そうとする態度を養う。また働いている人へ感謝の気持ちを持たせる。</p>
2年	<p>①職業 キャリアマトリックスなどを活用して、さまざまな職業を知り、適性検査などをとって、自分の将来について考えるとともに職業観を身につける。また、職業体験をとって、職業に対する理解を深める。</p> <p>②職場体験学習 社会で仕事をするのに必要な常識、マナーについて知り、体験する仕事について調べる。実際に仕事を体験することで自己の仕事の概念をより具体的にしていくとともに、さまざまな内容で自己の体験の表現発表する。</p> <p>③職業選択を見据えた学習 職業の学習から自己の性格、興味関心、適正を知り、自己の将来の職業像をつくっていく。近い進路、遠い進路についてこれまでの学皆を生かして考えていく。</p>
3年	<p>①震災・防災 校外学習で人と防災未来センターに行き、阪神・淡路大震災について学習する。そして30年後以内に起こるだろうと予想されている南海沖地震に対する関心を深め、震災さらに防災等について、「いのち」や「生きること」等についても考える。</p> <p>②2学年で学習した内容をより深め、将来就きたい職業をめざした中学卒業後の進路選択能力を養い自己実現に向けた資質の向上と態度を養う。</p> <p>③修学旅行という体験を通して、小集団における行程の計画立案能力を養う。 また、さまざまな地域社会の文化や自然に触れたり他人とのコミュニケーション能力を養う。</p>

○評価について以下の通りとする



各学年で評価観点①～⑤の内、適切な2観点を選出し評価する。

※通知表への評価は文章評価を基本とするが、特にすぐれているものには、観点の項目に○をつけて保護者が理解しやすいように工夫している。